

みずほCustomer Desk Report 2024/06/14号(As of 2024/06/13)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	156.92 AUD/USD
TKY 9:00AM	156.80	1.0812	169.64	1.2797	0.6664
SYD-NY High	157.31	1.0816	170.13	1.2806	0.6675
SYD-NY Low	156.57	1.0732	168.29	1.2739	0.6627
NY 5:00 PM	157.03	1.0737	168.66	1.2762	0.6637
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,647.10	▲ 65.11	日本2年債	0.3200%	▲0.0200%
NASDAQ	17,667.56	59.12	日本10年債	0.9600%	▲0.0300%
S&P	5,433.74	12.71	米国2年債	4.7011%	▲0.0538%
日経平均	38,720.47	▲ 156.24	米国5年債	4.2449%	▲0.0729%
TOPIX	2,731.78	▲ 24.66	米国10年債	4.2471%	▲0.0699%
シカゴ日経先物	38,580.00	▲ 585.00	独10年債	2.4920%	▲0.0420%
ロンドンFT	8,163.67	▲ 51.81	英10年債	4.1190%	▲0.0050%
DAX	18,265.68	▲ 365.18	豪10年債	4.2060%	▲0.1090%
ハンセン指数	18,112.63	174.79	USDJPY 1M Vol	8.22%	▲0.40%
上海総合	3,028.92	▲ 8.55	USDJPY 3M Vol	8.70%	▲0.11%
NY金	2,318.00	▲ 36.80	USDJPY 6M Vol	9.21%	▲0.05%
WTI	78.62	0.12	USDJPY 1M 25RR	▲1.16%	Yen Call Over
CRB指数	295.63	0.49	EURJPY 3M Vol	8.82%	0.15%
ドルインデックス	105.20	0.55	EURJPY 6M Vol	9.12%	0.09%

【昨日の指標等】

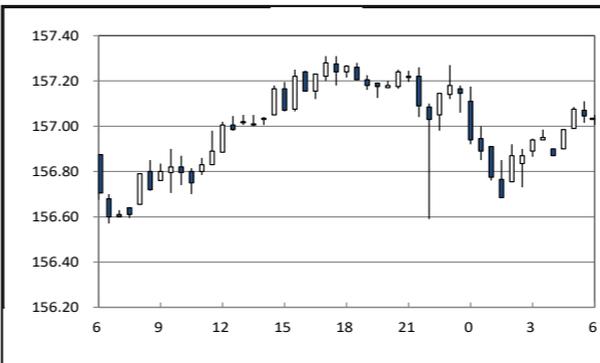
Date	Time	豪	Event	5月	結果	予想
6月13日	10:30	豪	雇用者数変化	5月	39.7K	30.0K
	10:30	豪	失業率	5月	4.0%	4.0%
	21:30	米	新規失業保険申請件数	8-Jun	242K	225K
	21:30	米	PPI (前月比/前年比)	5月	-0.2%/2.2%	0.1%/2.5%

【本日の予定】

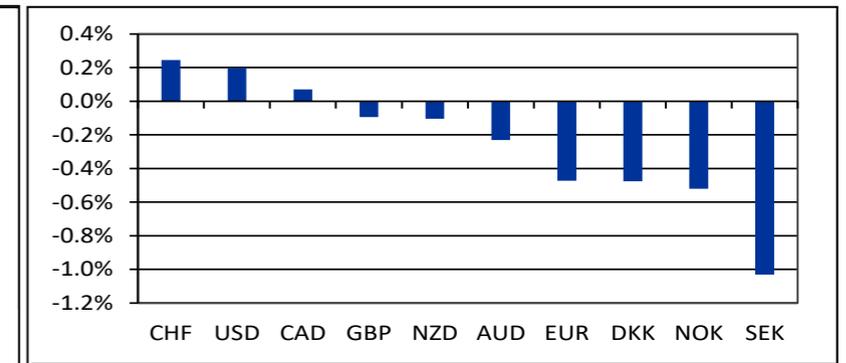
Date	Time	日	Event	6月	予想	前回
6月14日	-	日	日銀 金融政策決定会合	6月	0.00%-0.10%	0.00%-0.10%
	15:30	日	植田日銀総裁 会見		-	
	23:00	米	ミシガン大学消費者マインド・速報	6月	72.0	69.1
6月15日	02:30	欧	ラガルドECB総裁 講演		-	

東京	東京時間のドル円は156.80レベルでオープン。東京時間序盤には156.70をつけるも、その後は前日のFOMCの結果を受けたドル買いにじりじりと上昇する展開となった。結局157.22レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、157.22レベルでオープン。欧州時間は動意なく推移し、同水準の157.22レベルでNYに渡った。米株先物は堅調だった一方で、欧州株は重く、政治不安からリスクセンチメントは下向きだった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は昨日のFOMC結果を受けたドル買いに157.31まで戻し、157.22レベルでNYオープン。朝方は昨日の米5月CPI結果に続き、米5月PPIも予想を下回り、同時に発表された新規失業保険申請件数も予想を上回ったことから、ドル売りが進み、156.59まで下落する。その後は米株式市場が上昇して寄り付く展開に円売りが強まり、157.27まで戻したものの、株式市場がその後反落し、米金利も低下する中156.69まで再度下落。ただ午後は明日に日銀金融政策決定会合を控えじり高で推移し、157.03レベルでクロスした。一方、海外市場のユーロドルは狭いレンジでの推移が続き、1.0784レベルでNYオープン。朝方は米5月PPI結果を受けたドル売りに1.0815まで戻すが、株式市場が徐々に軟化する中、リスク回避の動きが強まり、1.0732まで反落する。午後は新規材料に欠ける中、1.0740付近での推移が続き、1.0737レベルでクロスした。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	156.00-157.50	1.0700-1.0800	168.00-169.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は底堅い展開となった。発表された米5月卸売物価指数(PPI)が、前月比・前年比・コアで市場予想を下回る弱い結果となると、米長期金利の低下につれて、一時157円台前半から156.59円まで急落した。しかし、前日のFOMCでのタカ派的なトーンが材料視されて米金利が反転上昇するとドル/円も157.20円台に切り返す展開となった。その後156円台後半に弱含むものの、米株が持ち直す動きに再度157円台を回復して引けている。本日のドル/円は日銀金融政策決定会合を控えて神経質な展開を予想。政策金利は据え置きが見込まれているが、国債買い入れ減額の有無や、植田総裁が会見で追加利上げに前向きな姿勢を示すかに注目が集まっている。国債買い入れ減額はほぼ織り込み済みとの見方が多いが、政策発表の12時前後、植田総裁の会見が始まる15時半以降は相場が動意づくことが想定されるので、値動きを注視したいところ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。